

令和8年度
(2026年度)

入学者選抜要項



三条市立大学

SANJO CITY UNIVERSITY

令和8年度入学者選抜概要

1 入学定員・募集人員

学部 学科名	入学定員	募集人員							
		一般選抜				総合型選抜	学校推薦型選抜		特別選抜
		前期日程		中期日程			市内推薦	工業系推薦	
工学部 技術・経営工 学科	80人	A 区分	B 区分	A 区分	B 区分	12人			5人程度
		16人	28人	8人	8人				
		44人		16人			8人		

※社会人選抜、私費外国人留学生選抜、編入学選抜の募集人員は、一般選抜前期日程の募集人員に含みます。

※一般選抜のA・B区分の募集人員は、概ねの人数です。

2 選抜日程

選抜区分		出願受付期間	選抜期日	合格発表日等
一般選抜	前期日程	令和8年 1月26日(月)～2月4日(水)	令和8年2月25日(水)	【合格発表】 令和8年3月2日(月) 【入学手続期間】 令和8年3月3日(火)～3月15日(日)
	中期日程		令和8年3月8日(日)	【合格発表】 令和8年3月20日(金) 【入学手続期間】 令和8年3月21日(土)～3月27日(金)
総合型選抜		令和7年 9月1日(月)～9月8日(月)	令和7年10月11日(土)・12日(日)2日間 ※出願者が募集人員の2倍を超えた場合、 第1次選抜として書類審査を行う。	【合格発表】 令和7年11月4日(火) 【※第1次選抜の合格発表】 令和7年9月16日(火) 【入学手続期間】 令和7年11月5日(水)～11月14日(金)
学校推薦型選抜		令和7年 11月1日(土)～11月7日(金)	令和7年11月15日(土)	【合格発表】 令和7年12月1日(月)
社会人選抜				【入学手続期間】 令和7年12月2日(火)～12月11日(木)
私費外国人留学生選抜				
編入学選抜		令和7年 6月1日(日)～6月9日(月)	令和7年6月21日(土)	【合格発表】 令和7年7月1日(火) 【入学手続期間】 令和7年7月2日(水)～7月11日(金)

3 出願方法

インターネット出願サイトで出願登録後に必要書類を郵送又は持参してください。詳細は各学生募集要項で確認してください。



目 次

令和 8 年度（2026年度）入学者選抜概要

I	大学の基本理念、アドミッション・ポリシー	2
II	一般選抜	3
III	学校推薦型選抜	7
IV	総合型選抜	9
V	社会人選抜	12
VI	私費外国人留学生選抜	14
VII	その他	16
VIII	令和 7 年度入学者選抜結果	19
IX	令和 7 年度一般選抜出題問題	20
	アクセスマップ・問い合わせ	

I 大学の基本理念、アドミッション・ポリシー

1 大学の基本理念

If you want a new idea, read an old book.

～ 新たな発想を生み出す鍵は、蓄積された経験の中に ～

多様な加工技術が集積するこの地では、社会ニーズを的確に捉え、各種資源等に基づく戦略的な計画の上で“もの”を製造・販売する“ものづくり”により、様々な知識や技術、経験を蓄積してきています。その蓄積された財産の中には、新たな展開を創造する種となるものが存在するのです。

本学は、地域全体をキャンパスとして、この地に蓄積された財産から学び、多様な技術・マネジメント教育も合わせて行い、それらの要素を融合して新たな「価値」を創造できる人材「イノベーターテクノロジスト」を育成します。

そして、企業の財産となり得る人材を輩出することで個々の企業価値を高めるとともに、この地のものづくりの持続的発展に貢献していきます。

2 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学の基本理念に共感し、ものづくり産業及び地域社会の発展に貢献しようとする意欲があり、次の能力や資質を有する者の入学を期待する。

- 1 ものづくりに興味を持ち、工学部での基礎学理の教育を受けるのに十分な能力を有している人
- 2 他者の考えを正しく理解し、自分の意見や主張を分かりやすく表現できる能力を有している人
- 3 工学技術や理論の修得に主体的に取り組む強い探究心を備えた人

Ⅱ 一般選抜

分離分割方式により「前期日程」及び「中期日程」に分けて実施します。
なお、「前期日程」と「中期日程」は併願することができます。

1 募集人員

日程	募集人員	合計
前期日程	44人（A区分 16人 / B区分 28人）	60人
中期日程	16人（A区分 8人 / B区分 8人）	

※一般選抜のA・B区分の募集人員は、概ねの人数です。

2 スケジュール

日程	出願受付期間	選抜期日	合格発表日
前期日程	令和8年 1月26日(月)～2月4日(水)	令和8年2月25日(水)	令和8年3月2日(月)
中期日程		令和8年3月8日(日)	令和8年3月20日(金)

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる下記の①～④に該当する者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ④高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年3月31日までに合格者となる見込みの者
- (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者
※上記（4）に該当する場合は、事前に本学の個別の入学資格審査を受ける必要がありますので、令和7年12月15日（月）までに三条市立大学Admissions Unit(入試担当)（電話0256-47-5121）へお問合せの上、申請に必要な書類等の指示を受けてください。

4 選抜方法

大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査の成績を総合的に判定して行います。

5 教科・科目、配点【前期日程・中期日程共通】

(1) 大学入学共通テスト及び個別学力検査の教科・科目

大学入学共通テスト（5教科7科目）		個別学力検査	
教科	科目	教科	科目
国語	『国語』（古文・漢文を含む）	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B、数学C
数学	『数学Ⅰ，数学A』と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の2科目	理科	物理基礎、物理
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』から 2科目選択		
外国語	『英語』（リーディング及びリスニング）		
情報	『情報Ⅰ』		

(2) 大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点（単位：点）

A区分 前期日程16人及び中期日程8人

大学入学共通テスト					個別学力検査		合計
国語	数学	理科	外国語	情報	数学	理科	
100	100	100	100	100	120	80	
500					200		700

B区分 前期日程28人及び中期日程8人

大学入学共通テスト					個別学力検査		合計
国語	数学	理科	外国語	情報	数学	理科	
40	40	40	40	40	300	200	
200					500		700

※A区分（共通テストの配点比率が高い）とB区分（個別学力検査の配点比率が高い）の選択は出願時に申請してください。

6 試験地及び試験場

三条市立大学及び学外試験場（前期日程、中期日程共通）

学外試験場は北海道（札幌市）東京都（都心）、愛知県（名古屋市）、大阪府（大阪市）、福岡県（福岡市）に設置します。

試験場の詳細については一般選抜学生募集要項に記載します。

7 出願上の注意

- (1) 一度受付した出願書類及び納付された入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- (2) 前期日程及び中期日程において、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない者は、本学の一般選抜に出願できません。また、受験票が送付された後であっても、当該教科・科目を受験していないことが判明した場合には、個別学力検査を受験できません。
- (3) 同一日程グループ内に属する複数の大学・学部に出願することはできません。
- (4) 他の国公立大学の総合型選抜又は学校推薦型選抜に合格し、入学手続きを完了した者は、当該大学の入学辞退の許可を得た場合を除き、本学の一般選抜を受験してもその合格者にはなりません。重複して入学手続きを行った事実が判明した場合には、本学の入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 他の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の前期日程に合格し、入学手続きを完了した者は、本学の中期日程を受験してもその合格者にはなりません。また、本学の前期日程に合格し、入学手続きを完了した者は、他の国公立大学の中期日程及び後期日程を受験してもその合格者にはなりません。重複して入学手続きを行った事実が判明した場合には、本学の入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 国公立大学の分離分割方式による合格者決定業務を円滑に行うため、一般選抜の合格及び入学手続きに関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

8 追加合格

入学手続き完了者が入学定員に満たない場合には、追加合格による欠員補充を行うことがあります。詳細は一般選抜学生募集要項に記載します。

Ⅲ 学校推薦型選抜

市内推薦と工業系推薦の2つの区分により以下のとおり実施します。

1 募集人員

選抜区分	募集人員	募集人員の目安
市内推薦	8人	5人程度
工業系推薦		3人程度

※工業系推薦は全国枠

2 スケジュール

出願受付期間	選抜期日	合格発表日
令和7年 11月1日(土)～11月7日(金)	令和7年11月15日(土)	令和7年12月1日(月)

3 出願資格

次の(1)から(3)のすべてに該当する者

(1) 次の①、②のいずれかに該当する者

① 市内推薦：次の(ア)、(イ)又は(ウ)である者

(ア) 三条市内に所在する高等学校を令和8年3月31日までに卒業する見込みの者

(イ) 三条市以外の高等学校又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業する見込みの者で、その本人、配偶者又は1親等の親族のいずれかが令和7年4月1日から引き続き三条市に住民登録されている者

(ウ) (ア)又は(イ)に掲げる者に準ずる者として学長が認める者

② 工業系推薦

工業高等学校等を令和8年3月31日までに卒業する見込みであり、工業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む)した者

(2) 人物、学業成績ともに優秀で、かつ、健康であり、学校長が責任を持って推薦できる者

(3) 合格した場合には、入学することを確約できる者

※評定平均値は不問です。

4 推薦人数

各学校から推薦できる人数に制限はありません。

5 選抜方法

書類審査（調査書等）、口頭試問及び面接の成績を総合的に判定して行います。

6 試験内容・配点

(1) 試験内容

口頭試問及び面接

(2) 配点（単位：点）

書類審査（調査書等）	口頭試問及び面接	合計
100	200	300

口頭試問では、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）及び理科（物理基礎）についての能力を評価し、面接では、論理的思考力、質疑応答の内容や態度等を総合的に評価します。

7 試験場

三条市立大学

8 入学前教育について

合格後、入学前教育の一環として令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストで以下の教科・科目を課します（※得点は不問）。なお、大学入学共通テストの成績上位者は本学独自の給付型奨学金の受給対象となります。（P17参照）

大学入学共通テスト（5教科7科目）	
教科	科目
国語	『国語』（古文・漢文を含む）
数学	『数学Ⅰ、数学A』と『数学Ⅱ、数学B、数学C』の2科目
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目選択
外国語	『英語』（リーディング及びリスニング）
情報	『情報Ⅰ』

9 出願上の注意

- (1) 合格者を対象に入学前教育の一環として大学入学共通テストを課します。
- (2) 一度受付した出願書類及び納付された入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- (3) 出願する際は、市内推薦又は工業系推薦のいずれかを選択してください。
- (4) 本学の学校推薦型選抜に出願した場合には、他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
- (5) 本学の学校推薦型選抜に合格し、入学手続きを完了した者は、本学の入学辞退の許可を得た場合を除き、他の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）が実施する一般選抜前期日程、中期日程、後期日程を受験しても、その合格者にはなりません。

Ⅳ 総合型選抜「探究ワークショップ型選抜」

グループワークやプレゼンテーションなどを中心に、受験生の能力や適性、学習に対する意欲を総合的に評価する選抜を以下のとおり実施します。

1 募集人員

12人

2 スケジュール

出願受付期間	選抜期日	合格発表日
令和7年 9月1日(月)～9月8日(月)	令和7年 10月11日(土)～10月12日(日)	令和7年11月4日(火)

※出願者が募集人員の2倍を超えた場合、2段階選抜を実施することがあります。第1段階選抜は書類審査にて行い、合格者を令和7年9月16日(火)に発表します。

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、本学の実施するオープンキャンパスまたは本学の参加する進学ガイダンスや本学の発行する大学案内で本学のカリキュラムを理解しており、令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を入学前教育の一環として受験できる者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる下記の①～④に該当する者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ④高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年3月31日までに合格者となる見込みの者
- (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

4 選抜方法

当日課題型グループワーク、事前課題型プレゼンテーション、小論文の成績を総合的に判定して行います。

5 試験日程と宿泊について

総合型選抜は1泊2日の合宿形式で実施します。そのために必要な宿泊の手配は本学が行います。選抜のおおよそのスケジュールは以下の通りです。

選抜1日目 (13:00~22:00)			選抜2日目 (9:00~12:00)		
イントロ ダクショ ン(大学 説明)	当日課題 型グルー プワーク	夕食・自 由時間・ 就寝	事前課題 型プレゼ ンテーシ ョン	小論文	グルー プワ ーク発 表

6 試験内容・配点

(1) 試験内容

当日課題型グループワーク、事前課題型プレゼンテーション、小論文

(2) 配点 (単位：点)

試験内容	配点	計
当日課題型グループワーク	100点	200点
事前課題型プレゼンテーション	70点	
小論文	30点	

※上記の配点に加えて本学で実施するオープンキャンパス（令和7年6月28日(土)・7月12日(土)開催）のグループワーク企画に参加した場合、30点が加点されます。

（※オープンキャンパスに2度参加した場合でも加点は1回のみとなります。）

7 試験場

三条市立大学

8 入学前教育

合格後、入学前教育の一環として令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストで以下の教科・科目を課します（※得点は不問）。なお、大学入学共通テストの成績上位者は本学独自の給付型奨学金の受給対象となります。（P17参照）

大学入学共通テスト（5教科7科目）	
教科	科目
国語	『国語』（古文・漢文を含む）
数学	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の2科目
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』から2科目選択
外国語	『英語』（リーディング及びリスニング）
情報	『情報Ⅰ』

9 出願上の注意

- （1）合格者を対象に入学前教育の一環として大学入学共通テストを課します。
- （2）一度受付した出願書類及び納付された入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- （3）2段階選抜を実施し、第1段階選抜で不合格となった場合は、入学検定料の一部を返金します。
詳細については、令和7年6月に公表される総合型選抜学生募集要項で確認してください。

V 社会人選抜

年齢要件及び社会人としての実務経験を満たす者を対象に以下のとおり実施します。

1 募集人員

若干人

2 スケジュール

出願受付期間	選抜期日	合格発表日
令和7年 11月1日(土)～11月7日(金)	令和7年11月15日(土)	令和7年12月1日(月)

3 出願資格

令和8年3月31日現在において満23歳に達し、社会人としての実務経験を通算して3年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及びこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第4号の規定により文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※社会人経験には、夜間、定時制、通信制以外の学校（大学、短期大学、専門学校、予備等）に在籍していた期間は含まない。

4 選抜方法

書類審査、小論文及び面接の成績を総合的に判定して行います。

5 試験内容・配点

(1) 試験内容

小論文及び面接

(2) 配点 (単位：点)

書類審査	小論文	面接	合計
100	100	100	300

6 試験場

三条市立大学

7 出願上の注意

(1) 大学入学共通テストは課しません。

(2) 一度受付した出願書類及び納付された入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。

Ⅵ 私費外国人留学生選抜

日本の国籍を有さない者を対象に以下のとおり実施します。

1 募集人員

若干人

2 スケジュール

出願受付期間	選抜期日	合格発表日
令和7年 11月1日(土)～11月7日(金)	令和7年11月15日(土)	令和7年12月1日(月)

3 出願資格

次の各号のすべてに該当する者とする。

- (1) 日本の国籍を有しない者 (注)日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者(卒業見込みの者を含む。)及び日本永住許可を得ている者は、本選抜に出願することはできない
- (2) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格「留学」(又は在日のまま「留学」へ変更できる在留資格)を有する者及び取得できる見込みの者
- (3) 次の①又は②のいずれかに該当する者
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年(2026年)3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②外国において、次のいずれかの資格を取得した者
 - ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
 - ・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格
- (4) 国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が運営する日本語能力試験「N1」または「N2」認定者であること。

4 選抜方法

書類審査、日本語での口頭試問及び面接の成績を総合的に判定して行います。

5 試験内容・配点

(1) 試験内容

日本語での口頭試問及び面接

(2) 配点（単位：点）

書類審査	口頭試問及び面接	合計
100	200	300

口頭試問では、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）及び理科（物理基礎）についての能力を評価し、面接では、論理的思考力、質疑応答の内容や態度等を総合的に評価します。

6 試験場

三条市立大学

7 出願上の注意

- (1) 日本留学試験は課しません。
- (2) 一度受付した出願書類及び納付された入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。

Ⅶ その他

1 障がい等のある出願者の受験上の配慮

障がいや持病、負傷等により受験上の配慮を希望する場合には、出願前にAdmissions Unit（入試担当）（電話 0256-47-5121）へ連絡し、申し出てください。申し出の期限については各募集要項で確認してください。

※期限後であっても、不慮の事故や発病等により受験上の配慮を希望する場合には、申し出てください。

2 入学検定料及び入学金・授業料等

▼入学検定料

- ①総合型選抜以外のすべての選抜区分 17,000円
- ②総合型選抜 30,000円（入学検定料17,000円+諸経費13,000円）

- ▼入学金 市内者 141,000円
- その他 282,000円

▼授業料 535,800円（在学中に授業料が改定になった場合は改定後の額となります。）

▼実習料 60,000円（令和6年度入学者実績）

※①納入した入学金は、理由のいかんを問わず返還しません。

②上記のうち「市内者」とは、入学者が次のいずれかの要件を満たす者をいいます。

- (ア) 令和7年4月1日から引き続き三条市内に住民登録されている者
- (イ) (ア)の要件を満たす配偶者又は1親等の親族を有している者
- (ウ) (ア)又は(イ)に掲げる者に準ずる者として学長が認める者

3 高等教育の修学支援新制度

本学は、国の高等教育の修学支援新制度の対象校となっています。要件を満たした場合は、入学金及び授業料の減免と、給付型奨学金とを併せて受けることができます。対象となるには、世帯収入の要件（住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯）や学修意欲に関する要件等を満たす必要があります。

詳細は、文部科学省又は独立行政法人日本学生支援機構のホームページを確認してください。

4 奨学金等修学支援制度

1 本学独自の奨学金

本学には地元企業の善意による独自の給付型奨学金制度（返還不要）及び三条市による本学学生専用の給付型奨学金制度があります。

新入生には以下の給付条件に沿って奨学金として年額48万円が給付されます。

（2年次以降は前年度の学業成績により選考します。）

対象	奨学金名	対象人数	給付条件
総合型選抜	高波龍風奨学金	3人	共通テストの成績上位
	高儀スカラシップ		
学校推薦型選抜	三条市諸橋徹次博士奨学金	2人	共通テストの成績上位
一般選抜 (前期日程、中期日程)	高波龍風奨学金	15人	一般選抜の成績上位
	高儀スカラシップ		
	三条市諸橋徹次博士奨学金		

※三条市諸橋徹次博士奨学金は、三条市に居住することが条件となっています。

※三条市諸橋徹次博士奨学金は現時点の予定となります。

2 (独)日本学生支援機構による奨学金

独立行政法人日本学生支援機構による貸与型奨学金（第一種奨学金〈無利子〉及び第二種奨学金〈有利子〉）の利用が可能です。内容や対象要件など詳細は、同機構のホームページを確認してください。

また、地方公共団体等や民間団体が実施する奨学金制度についても、要件を満たした場合には利用することが可能です。

5 インターネット出願

本学への出願は、すべての選抜区分共通でインターネット出願となります。

詳細は各学生募集要項を参照してください。

6 学生募集要項等の公表時期及び請求方法

(1) 発表時期（予定）

時期	資料名	媒体
令和7年 5月上旬	入学者選抜要項（本冊子）	冊子及びPDFデータ
	大学案内	冊子及びPDFデータ
6月上旬	総合型選抜学生募集要項	PDFデータ
9月上旬	学校推薦型選抜・社会人選抜・私費外国人 留学生募集要項	PDFデータ
10月上旬	一般選抜学生募集要項	PDFデータ

(2) 冊子の請求方法

本学ホームページ <https://admissions.sanjo-u.ac.jp/>

本学ホームページから大学案内等の資料を請求できます。



VIII 令和7年度入学者選抜結果

1 全体概況

令和7年4月1日現在

選抜区分		募集人員	出願者数	出願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
学校推薦型	市内推薦	5人	5人	1.0	5人	1.0	3人	3人
	工業系推薦	3人	10人	3.3	10人	3.3	6人	6人
社会人選抜		若干人	—	—	—	—	—	—
一般選抜	前期日程	56人	134人	2.4	127人	2.3	66人	57人
	中期日程	16人	452人	28.3	214人	13.4	57人	28人

入学定員	出願者数		出願倍率	受験者数		受験倍率	合格者数		入学者数	
80人	601人		7.5	356人		4.5	132人		94人	
	現役	女子		現役	女子		現役	女子	現役	女子
	530人	62人		310人	36人		117人	15人	85人	7人

2 出身校等所在地都道府県別出願・合格・入学状況

区分	都道府県	出願者数	合格者数	入学者数	
北海道	北海道	6人	2人	0人	
	青森県	2人	0人	0人	
東北	岩手県	2人	0人	0人	
	宮城県	9人	2人	1人	
	秋田県	6人	1人	1人	
	山形県	1人	0人	0人	
	福島県	18人	1人	1人	
	茨城県	14人	3人	2人	
	栃木県	12人	1人	1人	
関東	群馬県	23人	12人	6人	
	埼玉県	7人	4人	2人	
	千葉県	4人	0人	0人	
	東京都	11人	1人	1人	
	神奈川県	4人	1人	1人	
	新潟県	240人	58人	50人	
	富山県	30人	11人	7人	
中部	石川県	19人	2人	1人	
	福井県	2人	0人	0人	
	山梨県	15人	0人	0人	
	長野県	27人	8人	8人	
	岐阜県	12人	1人	1人	
	静岡県	16人	5人	4人	
	愛知県	40人	8人	3人	
	三重県	11人	0人	0人	
	近畿	滋賀県	0人	0人	0人
畿	京都府	15人	3人	1人	
	大阪府	18人	4人	1人	
	兵庫県	12人	3人	1人	
	奈良県	4人	0人	0人	
	和歌山県	4人	1人	1人	
	中国	鳥取県	0人	0人	0人
		島根県	0人	0人	0人
岡山県		2人	0人	0人	
広島県		5人	0人	0人	
山口県		0人	0人	0人	
四国	徳島県	1人	0人	0人	
	香川県	0人	0人	0人	
	愛媛県	1人	0人	0人	
	高知県	1人	0人	0人	
九州	福岡県	2人	0人	0人	
	佐賀県	0人	0人	0人	
	長崎県	0人	0人	0人	
	熊本県	1人	0人	0人	
	大分県	1人	0人	0人	
	宮崎県	0人	0人	0人	
	鹿児島県	2人	0人	0人	
	沖縄	沖縄県	0人	0人	0人
高卒認定等		1人	0人	0人	

IX 令和7年度一般選拔出題問題

1 数学

1

直交する x 軸, y 軸で構成される座標平面上の図形について, 下記の問いに答えよ。

- (1) 点 $A(1, 2)$ と点 $B(4, 6)$ を結ぶ直線 AB の方程式を求めよ。
- (2) 点 $C(3, -1)$ を中心とし, 半径 3 の円の方程式を求めよ。
- (3) 直線 AB と円 C が交わらないことを証明せよ (作図での証明は行わないこと)。
- (4) 三角形 ABC の面積を求めよ。
- (5) 円 C の円周上を移動する点 C' を考える。三角形 ABC' で最も大きい面積になるときの C' の座標とその面積, 最も小さい面積になるときの C' の座標とその面積を求めよ。

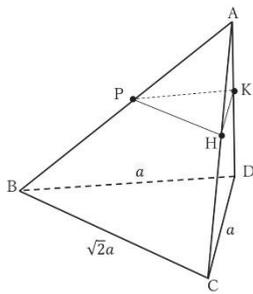
2

直交する x 軸, y 軸で構成される座標平面上において, $x=t$ の点で共通の接線をもつ2つの曲線 $y=2\log x$ と $y=\frac{x^2}{a}$ (a : 定数) について次の問いに答えよ。

- (1) 点 t における $y=2\log x$ の接線の方程式を求めよ。
- (2) t および定数 a の値を求めよ。
- (3) この2つの曲線と x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

3

図のように, 三角錐 $ABCD$ において, $AD \perp CD$, $AD \perp BD$, $AD=BD=CD=a$, $BC=\sqrt{2}a$ である。点 A から $\frac{1}{3}a$ の距離にある AD 上の点 K を通り, 三角形 BCD に平行な平面 PHK で三角錐 $ABCD$ を切断した。このとき次の問いに答えよ。



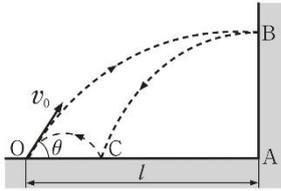
- (1) 三角錐 $ABCD$ の体積が V のとき, 三角錐 $APHK$ の体積を, V を用いて示せ。
- (2) 三角錐 $ABCD$ の体積が V のとき, 三角錐 $KBCD$ の体積を, V を用いて示せ。
- (3) 五面体 $KPBCH$ の体積を, a を用いて示せ。

2 理科

1

図のように、水平でなめらかな床 OA 上の点 O から質量 m [kg] の小球を、O から距離 l [m] の点 A を通る鉛直な壁に向かって、水平面と角 θ をなす方向に初速 v_0 [m/s] で投射した。小球は壁上の点 B で壁に垂直に衝突してはね返り、床上の点 C に落下し、さらにはね返ってちょうど点 O に落下した。小球と壁および小球と床の間の反発係数を e 、重力加速度の大きさを g [m/s²] とし、空気抵抗は無視できるものとして、以下の問いに答えよ。

- (1) v_0 を l , g , θ のうち必要なものを用いて表せ。
- (2) 点 B ではね返った直後の小球の速さを求めよ。
- (3) AC 間の距離を e と l を用いて表せ。
- (4) 点 B における衝突で壁から小球が受ける力積の大きさを求めよ。
- (5) 投射してから点 O に落下するまでに失われた力学的エネルギーを求めよ。



3

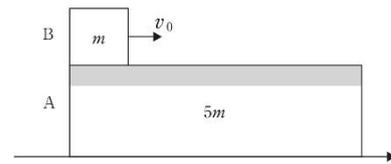
2つの抵抗 R_1 と R_2 がある。それぞれの抵抗値は $R_1[\Omega]$, $R_2[\Omega]$ であるとする。以下の問いに答えよ。

- (1) この2つの抵抗 R_1 , R_2 を直列に接続したときの合成抵抗 $R_s[\Omega]$ を R_1 と R_2 を用いて表せ。
- (2) 直列に接続した R_1 と R_2 に対して、直流電圧 $V[V]$ を印加した。このときに流れる電流 $I[A]$ を V , R_1 , R_2 を用いて表せ。
- (3) (2) において、 R_1 と R_2 で消費される電力をそれぞれ $P_1[W]$, $P_2[W]$ とする。このとき、 P_1 , P_2 を V , R_1 , R_2 を用いて表せ。
- (4) (3) において、 $P_1=3P_2$ の関係が成り立つとき、 R_1 と R_2 の関係を求めよ。

2

図のように、水平でなめらかな床の上に質量 $5m$ の板 A が静止している。時刻 $t=0$ に質量 m の物体 B を板 A 上の左端から右向きに初速 v_0 ですべらせる。すると、A は動き出し、やがて B は A に対して静止した。板 A の上面は粗い水平面であり、A と B の間の動摩擦係数を μ 、重力加速度の大きさを g 、加速度および速度は右向きを正として、以下の問いに答えよ。

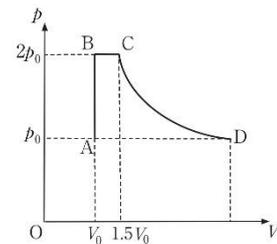
- (1) B が A 上をすべっている間の A, B の加速度の水平方向成分 a , β をそれぞれ求めよ。
- (2) B が A に対し静止したときの時刻 t_1 を求めよ。
- (3) B が A に対し静止したときの、A の水平方向の速度 v_1 を求めよ。
- (4) B が A 上をすべった距離を l として、B が A 上を動いたときに発生した摩擦熱 Q を、 v_0 , m を用いて表せ。
- (5) 前問の距離 l を、 v_0 , μ , g を用いて表せ。



4

図は、一定質量の理想気体の状態変化を圧力—体積グラフ (p - V グラフ) に表したものである。状態 A (圧力 p_0 , 体積 V_0 , 温度 300K) から体積を一定に保って、状態 B まで変化させる。次に、圧力を一定に保って、状態 C まで変化させる。さらに、温度を一定に保って、状態 D まで変化させる。このとき、状態 A から状態 B まで変化する間に気体に与えられた熱量は 189 J であった。気体定数を 8.31 J/(mol·K)、気体の定積モル比熱の値を 21 J/(mol·K) として、以下の問いに答えよ。

- (1) 状態 B, C における気体の温度をそれぞれ求めよ。
- (2) 状態 D における気体の体積を求めよ。
- (3) この気体の物質量を求めよ。
- (4) 状態 B から状態 C までの間に気体が外部にした仕事を求めよ。
- (5) (4) のとき、外部から気体へ与えられた熱量を求めよ。



アクセスマップ・問合せ先

◆ アクセスマップ



◆ お問い合わせ

公立大学法人 三條市立大学

〒955-0091 新潟県三條市上須頃5002番地 5
TEL.0256-47-5121 Admissions Unit(入試担当)
FAX.0256-47-5512
<https://www.sanjo-u.ac.jp>
✉ admissions@sanjo-u.ac.jp



《 三條市立大学へのアクセス 》

JR上越新幹線・JR弥彦線 燕三条駅（燕側出口）から
徒歩約10分
北陸自動車道 三條燕インターチェンジから車で5分